

## 12 財務

### 1 はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今期が第2期中期計画の3年目にあたる第9期目の決算となります。

公立大学法人の会計基準は、企業会計を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、県民をはじめとする利害関係者に、法人の財政状態や運営状況を明らかにするために、作成が義務付けられています。

第34条第1項では、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類等）を、設立団体の長に提出し、承認を得なければならないとされており、

令和元年度は、永国寺キャンパスの土地や建物等財産を高知県から出資・無償譲渡されたことにより、財務諸表の数値上大きな変更がございます。

令和元年度の財務諸表上の表記は下記となっております。

貸借対照表、損益計算書及びキャッシュ・フロー計算書は県立大学単独の表記、行政サービス実施コスト計算書は法人全体の数値を表示しております。

### 2 貸借対照表

貸借対照表は、令和2年3月31日現在の、全ての財産（資産、負債・純資産）の状況を示した書類です。

令和元年度の資産総額は、

固定資産が 112億5千7百万円（96.5%）

流動資産が 4億3百万円（3.5%）

合計 116億6千 万円（100.0%）となっております。

固定資産が資産の96.5%を占め、このうち県からの出資財産が、96億5千4百万円で資産全体の82.7%を占めております。

負債の総額は、12億9千7百万円となっております。

固定負債が 9億2千8百万円

（うち資産見返負債<sup>1</sup> 8億7千9百万円 負債全体の67.7%）

流動負債が 3億6千9百万円

（うち寄附金債務 3百万円 同 0.2%）

負債総額のうち、資産の見返として計上し、減価償却処理により費用が発生する都度、取り崩して収益化する資産見返負債が8億7千9百万円と負債全体の67.7%を占め、使途特定寄附金収入のうち来期以降に使用する予定の寄附金債務が、3百万円で、0.2%となっております。

純資産の総額は、 103億6千2百万円で、内訳は

資本金（県からの出資金）が109億6千5百万円、

資本剰余金が △6億 2百万円

利益剰余金が 0百万円となっております。

<sup>1</sup>資産見返負債：運営費交付金・寄附金・無償譲与・補助金等の財源で取得した固定資産の見合いで負債に計上され、固定資産の減価償却に伴って、資産見返負債戻入という収益に振替られるもので、資産・負債を均衡させるために必要なものです。

貸借対照表における主な変更点は以下のとおりです。

(資産の部)

1 土地	
・高知県からの出資分	1 8 億 9 百万円
・新学生寮建設予定地	4 千 1 百万円
2 建物	
・高知県からの出資・無償譲与分	2 7 億 7 千 8 百万円
・池キャンパス看護学部棟空調機器更新工事	5 千 4 百万円
・池キャンパス社会福祉学部棟空調機器更新工事	4 千 1 百万円
・池キャンパス共用棟空調機器更新工事	3 千 3 百万円
3 構築物	
・高知県からの出資・無償譲与分	1 億 3 千 2 百万円
4 工具器具備品	
・高知県からの出資・無償譲与分	1 億 2 千 9 百万円
・事務システム構築委託業務	3 千万円
・永国寺・池キャンパス教務システム証明書自動発行機 2 台	1 千 4 百万円
5 機械装置	
・高知県からの出資分	2 千万円

(負債の部)

1 資産見返負債	
・高知県から無償譲与を受けたことによる増加	1 億 3 千 9 百万円

(純資産の部)

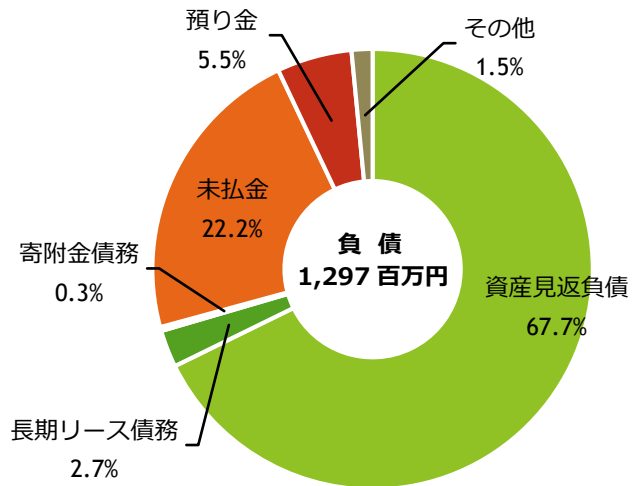
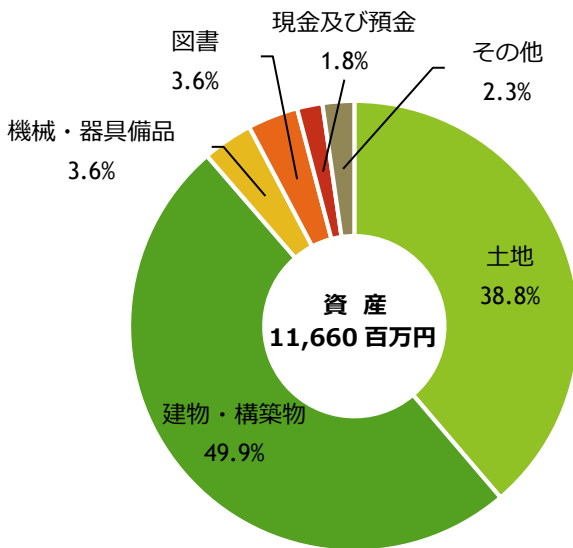
1 資本金	
・高知県から現物出資を受けたことによる増加	4 7 億 9 千 8 百万円

## 貸借対照表の概要

(単位：百万円)

資産の部	固定資産	有形固定資産	土地	4,519	負債の部	固定負債	資産見返負債	879
			建物	5,627			長期リース債務	35
			構築物	190			その他の固定負債	14
			機械装置	47			小計	928
			工具器具備品	375		流動負債	寄附金債務	3
			図書	423			未払金	288
			車両運搬具	5			預り金	71
			美術品・收藏品	24			短期リース債務	5
			建設仮勘定	5			小計	369
			小計	11,219			合計③	1,297
	無形固定資産	無形固定資産	23	純資産の部	資本金	10,965		
		投資その他の資産	14		資本剰余金	▲602		
		合計①	11,257		利益剰余金	0		
	合計④	10,362						
	流動資産	現金及び預金	211					
その他の流動資産		191						
合計②		403						
資産合計①+②			11,660	負債純資産合計③+④		11,660		

※百万円未満切捨て



<sup>2</sup> グラフの作成に当たっては、各項目の金額を百万円未満切り捨ての数値ではなく、実数をもとに算出しています。損益計算書のグラフも同様です。

### 3 損益計算書

損益計算書は、当期に発生した目的別費用とそれに対応する収益構造を記載した計算書です。経常費用の総額は、24億7千6百万円で、内訳は業務費が23億3千9百万円で、一般管理費が1億3千4百万円、支払利息等の財務費用が2百万円となっています。

業務費23億3千9百万円の内訳は、

教育研究経費	7億6千2百万円 (対経常費用 30.7%)
教育経費	4億5千6百万円
研究経費	1億6千6百万円
教育研究支援経費	1億3千9百万円
受託研究等経費	2千6百万円 (対経常費用 1.0%)
受託研究費	5百万円
共同研究費	1百万円
受託事業費	1千9百万円
人件費	15億5千1百万円 (対経常費用 62.6%)

※受託研究・事業費に参入した人件費を除く

人件費が経常費用に占める割合は、62.6%となっております。

経常収益の総額は、24億8千7百万円で、内訳は

運営費交付金収益	14億1百万円 (対経常収益 56.3%)
授業料等収益	8億1千6百万円 (同 32.8% 授業料、入学金、検定料収入を含む)
受託研究収益	5百万円 (同 0.2%)
共同研究収益	1百万円 (同 0.0%)
受託事業等収益	2千1百万円 (同 0.8%)
寄附金収益	2千9百万円 (同 1.1%)
補助金収益	2千2百万円 (同 0.8%)
資産見返負債戻入	1億1千2百万円 (同 4.5%)
雑益	7千6百万円 (同 3.0%)

経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、1千1百万円となりました。

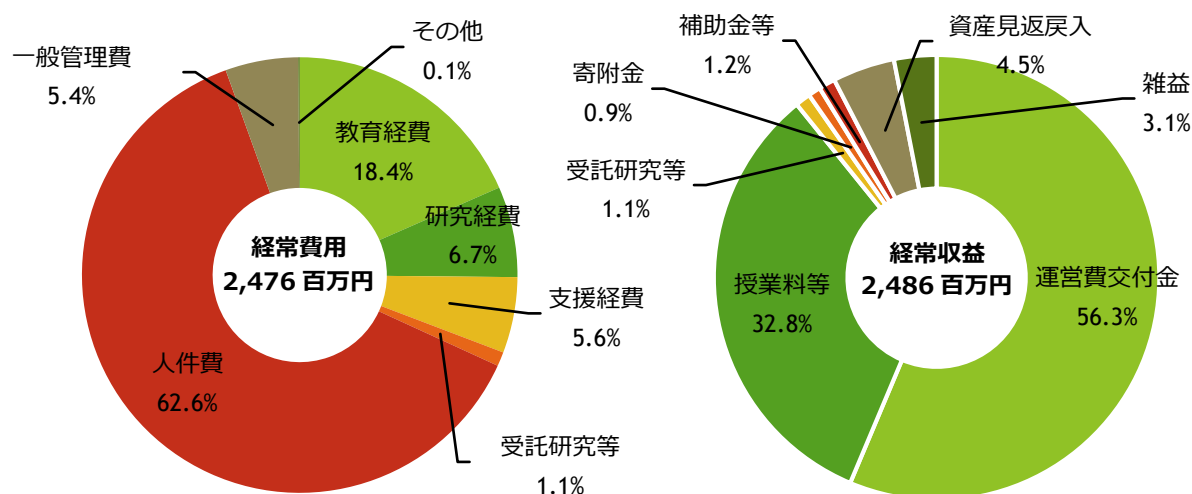
経常利益から臨時損失1千4百万円を差し引いた当期純損失は、4百万円となり、目的積立金1百万円を取り崩した当期総損失は、3百万円となっています。

## 損益計算書の概要

(単位：百万円)

経常費用	業務費	教育経費	456	経常収益	運営費交付金収益	1,401
		研究経費	166		授業料収益	709
		教育研究支援経費	139		入学料収益	83
		受託研究費	5		検定料収益	24
		共同研究費	1		受託研究収益	5
		受託事業費	19		共同研究収益	1
		教員人件費	1,155		受託事業等収益	21
		職員人件費	395		寄附金収益	29
		合計	2,339		補助金等収益	22
		一般管理費	134		資産見返負債戻入	112
財務費用・雑損	2	雑益	76			
合計	2,476	合計	2,486			
臨時損失	14	目的積立金取崩額	1			
		当期総損失	3			

※百万円未満切捨て



3

<sup>3</sup> グラフの作成に当たっては、各項目の金額を百万円未満切り捨ての数値ではなく、実数をもとに算出しています。損益計算書のグラフも同様です。

## 4 その他の主要諸表

### ① キャッシュ・フロー計算書

損益計算書は発生主義により作成されるため、資金の状況とは一致しないことから、資金の状況を把握するために、業務活動、投資活動、財務活動の区分から、当期の資金収支の状況を示した書類がキャッシュ・フロー計算書です。なお、当期末の資金残高は、2億1千1百万円です。

#### キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	220
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 240
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 41
IV 資金増減額	△ 61
V 資金期首残高	273
VI 資金期末残高	212

※百万円未満切捨て

### ② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにするための書類です。公立大学法人における利益処分方法は、公立大学法人が効率的・効果的に事業を実施し、自己収入の増加あるいは費用の節減等により生じた利益として、設立団体の長が承認し翌事業年度以降に大学で自由に用途を決定できる「目的積立金」と翌事業年度以降の損失の補填のみに用途が限定された「積立金」として処分する方法があります。

### ③ 行政サービス実施コスト計算書（法人全体）

行政サービス実施コスト計算書は、損益計算書上の費用に加え法人運営上コストとなっている損益外減価償却費や機会費用等を計上することにより、県（県民）が負担している全コストを明らかにするための書類です。当年度の実質的成本は、57億5千1百万円です。

#### 行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位：百万円)

I 業務費用	4,711
(1) 損益計算書上の費用	7,789
(2) 自己収入等	△3,077
II 損益外減価償却相当額	481
III 損益外減損損失相当額	111
IV 引当外賞与増加見積額	6
V 引当外退職給付増加見積額	50
IV 機会費用	389
V 行政サービス実施コスト	5,751

※百万円未満切捨て

## 5 外部資金導入の状況

### (1) 科学研究費助成事業交付状況

#### 【科学研究費助成事業交付実績】

(単位:千円)

学部等	職名	氏名	研究題目	新規継続の別	研究期間	～H30		R1		R2～(予定)		総額(予定含む)	
						直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
研究種目:基盤研究B													
看護	教授	神原 咲子	地域の全体最適を目指した減災ケアの可視化とツールの開発	継続	H30～R3	3,700	1,110	2,900	870	5,500	1,650	12,100	3,630
	教授	野嶋 佐由美	脆弱性を抱えた家族のレジリエンスを促進するケアガイドラインと教育プログラムの構築	継続	H30～R3	4,900	1,470	2,700	810	5,400	1,620	13,000	3,900
	研究員	中山 洋子	重度・慢性精神障害者のセルフケア能力の評価方法と看護介入モデルの開発	継続	H30～R3	3,600	1,080	2,800	840	4,200	1,260	10,600	3,180
	教授	中野 綾美	命に向き合う子どもと親のエンド・オブ・ライフへの看護支援モデルの構築と活用	継続	H29～R2	6,800	2,040	3,300	990	2,900	870	13,000	3,900
	准教授	佐東 美緒	医療的ケアが必要な在宅療養中の子どもと家族の災害に備えた協働支援プログラムの開発	継続	H29～R2	3,700	1,110	1,900	570	1,700	510	7,300	2,190
	名誉教授	南 裕子	地球規模課題の解決とパラダイムシフトをもたらす災害看護学の構築	継続	H29～R1	7,100	2,130	3,900	1,170	0	0	11,000	3,300
	教授	藤田 佐和	がんと認知症を併せもつ高齢がん患者の緩和ケアと認知症ケアの統合ケアモデルの開発	継続	H28～R1	7,700	2,310	2,200	660	0	0	9,900	2,970
福祉社会	教授	田中 きよむ	中山間地域の運転免許返納者を含む移動問題と地域共生拠点を活かした課題解決の探求	新規	R1～R3	2,500	750	2,000	600	2,500	750	7,000	2,100
基盤研究B:小計						40,000	12,000	21,700	6,510	22,200	6,660	83,900	25,170
研究種目:基盤研究C													
文化	准教授	清水 直樹	内閣による議院解散権の制約の政策的帰結:政治的景気循環論による研究	新規	R1～R3	800	240	600	180	400	120	1,800	540
	准教授	飯高 伸五	パラオ諸島の戦跡観光におけるサブジェクトとエイジェントの民族誌的研究	継続	H30～R2	700	210	700	210	500	150	1,900	570
	准教授	根岸 忠	台湾における居宅介護労働者の労働条件保護の決定プロセスとそのあり方	継続	H30～R2	400	120	400	120	400	120	1,200	360
	准教授	宇都宮 千穂	移住促進政策と「移住の失敗」の実態調査	継続	H29～R1	1,000	300	500	150	0	0	1,500	450
	准教授	吉川 孝	応用倫理学への現象学的アプローチの方法論の確立	継続	H29～R1	1,600	480	700	210	0	0	2,300	690
看護	教授	内田 雅子	慢性病患者中心のケア・コーディネーション:事例研究法による看護実践理論の構築	新規	R1～R4	0	0	1,400	420	1,900	570	3,300	990
	准教授	高谷 恭子	成人期に移行する先天性心疾患と共に生きる子どもと親の軌跡を説明できるモデルの構築	新規	R1～R4	0	0	1,100	330	2,200	660	3,300	990
	講師	有田 直子	血液・腫瘍疾患を持つ青年のSDMを支援する高度実践看護師の教育プログラムの開発	新規	R1～R4	0	0	1,000	300	2,300	690	3,300	990
	助教	庄司 麻美	がん患者の緩和ケア主体治療へのTransitional Care Model開発	新規	R1～R4	0	0	1,000	300	1,800	540	2,800	840

学部等	職名	氏名	研究題目	新規継続の別	研究期間	～H30		R1		R2～(予定)		総額(予定含む)	
						直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
看護	教授	竹崎 久美子	急性期病院に入院中の認知症高齢者に対する効果的ケア・パッケージの開発	新規	R1～R3	0	0	700	210	900	270	1,600	480
	教授	森本 悦子	地域の一般病院通院中の後期高齢がん患者への複合的な外来看護支援モデルの検証と評価	新規	R1～R3	0	0	1,300	390	1,900	570	3,200	960
	助教	岩崎 順子	低出生体重児のFamilyConfidenceを育成する看護介入プログラムの開発	新規	R1～R3	0	0	1,300	390	2,100	630	3,400	1,020
	助教	川本 美香	住民による健康な地域づくりを可能にするplace attachmentの解明	新規	R1～R3	0	0	900	270	1,100	330	2,000	600
	助教	中井 美喜子	人工呼吸器を装着した児と家族のヘルスケア機能を増進するためのケアガイドライン開発	新規	R1～R3	0	0	1,100	330	1,300	390	2,400	720
	助教	永井 真寿美	親になるパーソナリティ障害をもつ女性への看護支援ガイドラインの開発	新規	R1～R3	0	0	1,400	420	1,900	570	3,300	990
	助教	畠山 典子	被災後の健康二次被害削減とコミュニティ活性促進のための地域参加型アプローチの開発	新規	R1～R3	0	0	1,100	330	1,600	480	2,700	810
	教授	池田 光徳	がん化学療法による手足症候群および爪囲爪炎の早期検出と新規外用剤による予防的介入	継続	H30～R2	900	270	1,400	420	1,100	330	3,400	1,020
	教授	森下 安子	慢性心不全高齢者の再入院を予防するシームレスケアを創る退院支援ガイドラインの開発	継続	H30～R2	1,000	300	1,100	330	1,100	330	3,200	960
	助教	坂元 綾	糖尿病足病変予防のための看護師のアセスメント力を高める教育プログラムの開発	継続	H30～R2	1,300	390	800	240	600	180	2,700	810
	助教	塩見 理香	自閉症スペクトラム障害者の対人関係におけるセルフコントロールを高めるプログラム	継続	H30～R2	1,100	330	900	270	1,100	330	3,100	930
	助教	森本 紗磨美	消化器がん患者の周術期ヘルスリテラシー支援プログラムの開発	継続	H30～R2	1,000	300	1,200	360	400	120	2,600	780
	教授	池添 志乃	発達障害のある子どもと家族の就学期の移行を支える看護ケアモデルの構築	継続	H29～R1	2,500	750	1,000	300	0	0	3,500	1,050
	教授	瓜生 浩子	家族看護実践における倫理調整力強化のためのモデルと教育ツールの開発	継続	H29～R1	2,100	630	1,500	450	0	0	3,600	1,080
	教授	時長 美希	脆弱性を有する生活困窮者へのマージナルケアモデルの構築	継続	H29～R1	2,300	690	1,100	330	0	0	3,400	1,020
	准教授	川上 理子	独居高齢者のエンド・オブ・ライフ期の在宅療養を支える多職種協働プログラムの開発	継続	H29～R1	2,300	690	1,000	300	0	0	3,300	990
	准教授	森下 幸子	新卒訪問看護師と学習支援者の期待不一致を解決する学習支援プログラムの構築	継続	H29～R1	2,100	630	1,000	300	0	0	3,100	930
	講師	井上 正隆	地方都市でのクリティカルケア看護熟達者の発展的相互学習システムの構築	継続	H29～R1	2,600	780	900	270	0	0	3,500	1,050
助教	田之頭 恵里	生体肝移植を受けた子どものレジリエンスを高める看護実践ガイドラインの開発	継続	H29～R1	1,700	510	600	180	0	0	2,300	690	



学部等	職名	氏名	研究題目	新規継続の別	研究期間	～H30		R1		R2～(予定)		総額(予定含む)	
						直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
<b>研究種目:基盤研究C</b>													
社会福祉	助教	玉利 麻紀	社会的マイノリティへの偏見軽減要因の探索 無関心という壁を越えるために	新規	R1～R3	0	0	700	210	1,500	450	2,200	660
	教授	西内 章	ソーシャルワークにおけるICTを活用した多職種連携モデルの構築	継続	H30～R2	400	120	500	150	100	30	1,000	300
	講師	遠山 真世	重度障害者の就労支援における工賃向上のための「高知モデル」の構築	継続	H30～R2	300	90	900	270	200	60	1,400	420
	助教	田中 眞希	「演じる行為」に着目した介護の実践価値生成と共有化ー職場学習論に基づく分析ー	継続	H30～R2	400	120	400	120	400	120	1,200	360
	教授	杉原 俊二	4テーマ分析法を用いた虐待予防ー「虐待リスク」を抱える保護者支援法(2)ー	継続	H29～R1	1,400	420	300	90	0	0	1,700	510
	教授	宮上 多加子	中堅介護職員の循環型経験学習を促すメンタリングの様相	継続	H29～R1	2,300	690	600	180	0	0	2,900	870
地域センタール研究	准教授	鈴木 康郎	アジア非英語圏における小学校英語の実施に関する実証的比較研究	継続	H29～R1	2,100	630	1,200	360	0	0	3,300	990
基盤研究C 小計						32,300	9,690	32,300	9,690	26,800	8,040	91,400	27,420
<b>研究種目:挑戦的研究(萌芽)</b>													
看護	教授	神原 咲子	住民参加型モニタリングによる生活環境評価法の開発	継続	H30～R2	1,900	570	1,900	570	1,000	300	4,800	1,440
挑戦的研究(萌芽) 小計						1,900	570	1,900	570	1,000	300	4,800	1,440
<b>研究種目:研究活動スタート支援</b>													
看護	助教	竹中 英利子	慢性疾患患者を支える外来看護師のアセスメント能力を育成する教育プログラムの開発	新規	R1～R2	0	0	500	150	200	60	700	210
研究活動スタート支援 小計						0	0	500	150	200	60	700	210
<b>研究種目:若手研究B</b>													
看護	助教	田中 雅美	トランジションを基盤としたICU新人看護師の看護実践能力向上支援プログラムの開発	継続	H29～R2	1,800	540	500	150	900	270	3,200	960
	助教	井上 さや子	神経性やせ症患者の身体感覚の回復に向けた、精神看護ケアガイドライン	継続	H29～R1	2,300	690	900	270	0	0	3,200	960
	助教	西内 舞里	妊娠期ケアにおける臨床判断に関する現任教員教育プログラムの開発	継続	H29～R1	1,500	450	500	150	0	0	2,000	600
	講師	渡邊 美保	高齢者のリロケーションを支援するケアガイドラインの開発	継続	H28～R1	2,200	660	600	180	0	0	2,800	840
若手研究B 小計						2,200	660	600	180	0	0	2,800	840

学部等	職名	氏名	研究題目	新規継続の別	研究期間	～H30		R1		R2～(予定)		総額(予定含む)	
						直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
研究種目:若手研究													
看護	助教	幸崎 若菜	医療機関における社会的ハイリスク妊婦へのエンパワーメントに着目した支援モデル作成	新規	R1～R3	0	0	1,000	300	1,200	360	2,200	660
	助教	小原 弘子	難治性褥瘡への多職種在宅褥瘡ケアのマネジメントに向けたアセスメントツールの開発	新規	R1～R3	0	0	900	270	1,400	420	2,300	690
	准教授	渡邊 聡子	ICTを用いた妊婦の災害への備えを促進するための介入の効果検証	継続	H30～R3	200	60	2,200	660	900	270	3,300	990
	准教授	藤代 知美	統合失調症患者の在宅生活を支援する看護師の交渉コンピテンシー育成プログラムの開発	継続	H30～R2	1,300	390	700	210	1,100	330	3,100	930
社会福祉	講師	河内 康文	介護現場リーダーの越境的学習に基づく職場学習の実証研究－混合研究法に基づく分析－	新規	R1～R3	0	0	600	180	700	210	1,300	390
	講師	福間 隆康	障がいのある従業員の組織適応プロセスに関する研究	継続	H30～R3	500	150	400	120	600	180	1,500	450
	助教	加藤 由衣	省察的実践の理論に基づくソーシャルワーク実践方法と省察ツールの開発	継続	H30～R2	500	150	500	150	700	210	1,700	510
栄養健康	助教	沼田 聡	ハラル制度対応に向けた豚由来タンパク質に対する超高感度同時酵素免疫測定法の開発	新規	H30～R3	0	0	1,800	540	1,400	420	3,200	960
若手研究 小計						2,500	750	8,100	2,430	8,000	2,400	18,600	5,580
合 計						78,900	23,670	65,100	19,530	58,200	17,460	202,200	60,660

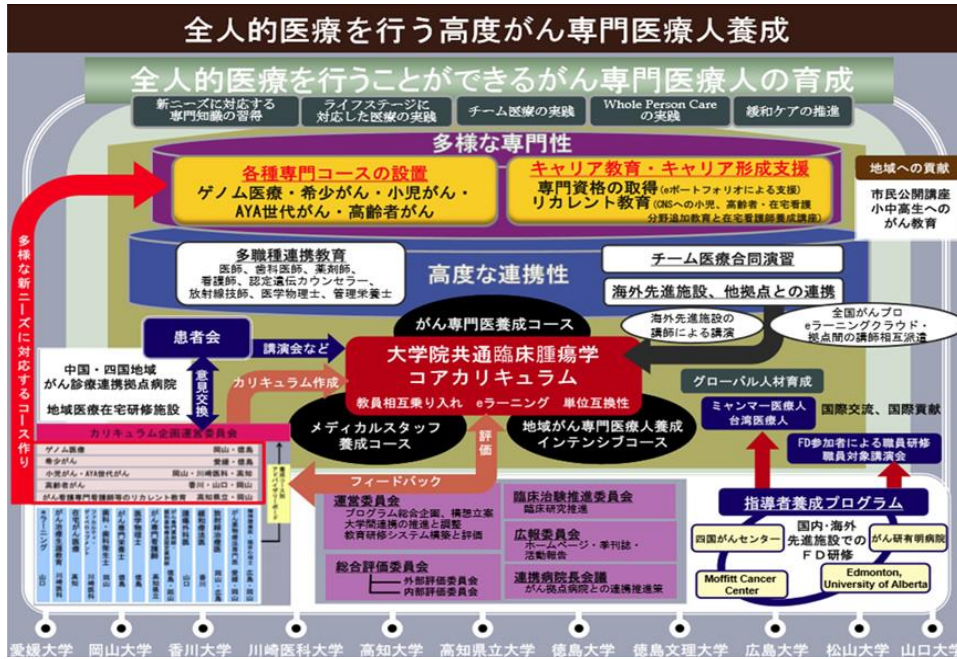
※令和元年度の実施状況・実績報告があった研究(繰越・期間延長課題を除く)について掲載し、職名は、実施状況・実績報告の職名を記載

## (2)【「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」プロジェクト】

### ●事業目的

「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」プロジェクトは、中国・四国地方の岡山大学、香川大学、徳島大学、徳島文理大学、高知県立大学、高知大学、愛媛大学、松山大学、山口大学、広島大学、川崎医科大学の11の大学院と、35のがんセンター・がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高度がん専門医療人養成の教育プログラムです。平成19年度に始めました「中国・四国広域がんプロ養成プログラム」から、平成24年度からの「中国・四国がんプロ養成基盤プログラム」を経て、平成29年度から第3期事業と発展しています。

平成29年度からの5年間にわたる第3期事業では、第3期がん対策推進基本計画に盛り込まれるゲノム医療の実用化、小児および希少がんに対するがん医療、さらにAYA (Adolescent and Young Adult) 世代や高齢者などのライフステージに応じたがん対策など、新たな視点から優れたがん専門医療人を育成し輩出することを目指しています。



本学は、中国・四国広域がんプロコンソーシアムに参加し、がん高度実践看護師養成WGの幹事校として活動しています。最初の5年間は、岡山大学、徳島大学とともにがん看護専門看護師WGとして取り組み、コンソーシアム内のがん看護専門看護師養成の教育課程を整備し、中国・四国の看護職の進学の機会を増やすとともに、チーム医療を推進していくがん看護専門看護師の存在意義や専門性、活動内容の理解促進に成果をあげてきました。平成24年度からは、広島大学と山口大学が加わった5大学のWGの幹事校として、がん高度実践看護師の養成をはじめ、インテンシブコース I、インテンシブコース II を企画し、看護職の看護実践能力の向上に貢献してきました。

平成29年度からは、“小児がんの子どものケア”、“高齢者がん患者の治療とケア”に焦点を当て、教育プログラムを実施しています。また、中国・四国の実情に沿ったライフステージの多様な新ニーズに応える看護の質向上を推進する看護師、質の高い高齢がん患者のケアを創造していく訪問看護師を養成する教育コースを、5大学との連携、地域の保健医療福祉の関連機関との連携体制を強化し、多職種の方々のご支援を得て開講いたします。子どもから高齢者までのライフステージやがんの特性を考慮して、Cancer Trajectoryをたどる人の新ニーズを捉えて対応することのできる高度実践看護師の育成や、すでに実践で活躍されている専門看護師や認定看護師の新ニーズに対応する力を高めるリカレント教育を新たに展開していきます。

### がん看護の質向上への貢献

がん高度実践看護師養成コース

がん高度実践看護師リカレントコース

がん高度実践看護師 WG インテンシブコース

5大学院がん看護学合同セミナー

各大学の取り組み

幹事校

高知県立大学大学院  
看護学研究科

岡山大学大学院  
保健学研究科

山口大学大学院  
医学系研究科 保健学専攻

広島大学大学院  
医歯薬保健学研究科

徳島大学大学院  
医歯薬学研究科 保健科学部門

## ●事業内容

担当教員

学部	職名	氏名
看護学部	教授	藤田 佐和
	教授	池田 光徳

事業費

年度	交付金額
平成31年度	5,668千円

## ●がん高度実践看護師教育課程におけるCNS養成と認定の実績

年度	入学者数	修了者数	CNS認定数
平成24年度	5	4	4
平成25年度	2	5	4
平成26年度	1	2	5
平成27年度	3	1	3
平成28年度	2	2	1
平成29年度	4	1	0
平成30年度	2	4	1
平成31年度	2	1	2

## ●インテンシブコースⅡ

平成24年度からスタートしたがん高度実践看護師WGでは、がん医療の実践現場において質の高いがん看護実践を推進していく中心的存在となる看護職を育成することを目的に、中国・四国のがん看護実践に携わる看護職の方を対象としたインテンシブコースⅡを企画しています。

インテンシブコースⅡでは、5年間の全体テーマを「がん患者のライフステージの様々な新ニーズに応える高度な看護実践の展開」とし毎年テーマを変えて講演会を開催します。平成30年度は、「働く世代のがん患者を支えるがん看護」をテーマに講演会を開催し、25名が受講しました。

## ●がん高度実践看護師(APN)コースⅠ

本学看護学研究科博士前期課程がん看護学およびその他の領域のCNSコースの学生を対象に、がん高度実践看護師の養成および、がん看護をサブスペシャリティとする高度実践看護師の養成を目指し、APNコースⅠを開講し、2名が受講しました。

## ●がん高度実践看護師(APN)コースⅡ

専門看護師、修士課程修了生、がん看護、小児看護、老年看護に関連する認定看護師を対象に、小児から高齢者までのライフステージやがんの特性を考慮し、がんとともに生きる人とその家族の健康と生活に関わるニーズに応えられる、専門性の高い実践ができる看護師の養成を目指し、平成31年度は4科目合計60時間の講義・演習を開講し、11名が修了しました。

## ●がん高度実践看護師(APN)セミナー

本学がん看護学領域を修了し、高知県内で活躍するがん看護専門看護師から、高度な看護実践の実際と6つの役割機能について学び、自己のがん高度実践看護師(APN)像を形成していく機会を得ることを目的として平成31年度は特別講義を含め7回セミナーを実施しました。

## ●がん看護学領域特別講義

本学看護学研究科のがん看護学領域では、大学院生や修了生を対象とした特別講義を開催しています。特別講義では、修了生が後輩である大学院生や修了生に対して、修了後の役割開発のプロセスや日頃のOCNSとしての実践活動について語る機会を平成31年度は8月に1回開催しました。

## ●チーム医療合同演習

11大学院のがんプロ大学院生が集まり、がん医療に関するテーマについて多職種でディスカッションを行うことで、チーム医療や多職種コミュニケーションの重要性についての学びを深めるチーム医療合同演習に参加しました。

## ●がん看護合同セミナーⅠ

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアムのがん看護専門看護師養成WGである5大学(高知県立大学・岡山大学・徳島大学・広島大学・山口大学)のがん高度実践看護師コースの大学院生を対象として、徳島大学が企画・運営を担当しているがん看護学合同セミナーⅠ「がん患者におけるリンパ浮腫と症状マネージメントの実際」に参画しました。

## ●アストラルの会

高知県立大学大学院看護学研究科がん看護学領域修了生の会「アストラル」は、がん看護の質向上のための自己研鑽、情報交換、修了生のネットワークづくりの充実を図ることを目的として、①学習会の開催、②メンターシップ、③メーリングリスト等による情報共有、④学会参加、⑤研究、⑥ホームページ・アストラルのブログ作成の活動を行いました。

### (3) 奨学寄附金受入状況(過去5年間分)

平成27年度

(単位:円)

寄附を受けた者		金額	寄附者	研究題目
実績なし				
合計		0件	0	

平成28年度

(単位:円)

寄附を受けた者		金額	寄附者	研究題目
1	文化学部 准教授 清水 直樹	¥150,000	日本行政学会	選挙制度と政治的景気循環:日本の選挙と経済政策を根拠として
2	社会福祉学部 講師 福間 隆康	¥200,000	生協総合研究所	中間的就労の活用による生活困窮者雇用拡大のための方策 グリーンコープ共同体の実践と効果の検証
3	地域教育研究センター 講師 野辺 陽子	¥1,000,000	上廣倫理財団	養子と里子の「出自を知る権利」に関する社会学的研究 -法律関係という変数に着目して-
合計		3件	¥1,350,000	

平成29年度

(単位:円)

寄附を受けた者		金額	寄附者	研究題目
1	社会福祉学部 講師 福間 隆康	¥640,000	ひと・健康・未来研究財団	精神障害者の就労継続に関する研究 -自己効力感に着目して
2	健康栄養学部 教授 小林 淳	¥200,000	高銀地域経済振興財団	高知県特産品のブランド価値を維持・上昇させるための含有量等分析法の確立
合計		2件	¥840,000	

平成30年度

(単位:円)

寄附を受けた者		金額	寄附者	研究題目
1	看護学部 教授 神原 咲子	¥2,200,000	Yahoo!基金	誰も取り残さない減災ケアの地図化と社会化
2	看護学部 教授 山田 覚	¥2,000,000	Yahoo!基金	災害看護支援ネットワークの構築・維持と効率的な運用
3	看護学部 助教 小原 弘子	¥700,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	在宅療養に関わる医療・介護職への急変対応スキル向上に向けた取り組み
4	健康栄養学部 講師 竹井 悠一郎	¥1,000,000	公益財団法人 日本栄養・食糧学会	動脈瘤発症の予防と治療を目指した食品に関する基礎研究
合計		4件	¥5,900,000	

令和元年度

(単位:円)

寄附を受けた者		金額	寄附者	研究題目
1	文化学部 准教授 根岸 忠	¥1,000,000	公益財団法人 ユニバーサル財団	公的扶助と私的扶助の関係をめぐる日台比較法研究
合計		1件	¥1,000,000	

#### (4) 受託研究費受入状況(過去5年間分)

平成27年度

(単位:円)

No.	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
	学部	職名	氏名				
1	看護学部	准教授	神原 咲子	330,000 (うち間接 30,000)	独立行政法人 科学技術振興機構	避難所情報システムの地域妥当性のため の共同研究	平成26年5月7日～ 平成27年4月30日
2	看護学部	准教授	神原 咲子	3,630,000 (うち間接 330,000)	独立行政法人 科学技術振興機構	避難移住地における感染症流行予防の ための生活環境モニタリング	平成27年7月29日～ 平成28年6月30日
3	看護学部	特任 講師	Ngatu Nlandu Roger	1,217,160 (うち間接 117,863)	高知県	スミアオリ由来高分子多糖類を使用し た機能性表示食品の開発	平成27年11月26日～ 平成28年3月31日
4	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	4,354,577	高知県 産業振興センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健脳飲料の 研究開発	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
合計		4件		9,531,737			

平成28年度

(単位:円)

No.	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
	学部	職名	氏名				
1	看護学部	准教授	神原 咲子	200,000	国立研究開発法人 科学技術振興機構	避難移住地における感染症流行予防の ための生活環境モニタリング	平成27年7月29日～ 平成28年6月30日
2	健康栄養学部	教授	稲井 玲子	216,000	南国市	食育の実践から「ことばの力」を高める ～主体的・共働的に学ぶ学習(アクティ ブラーニング)を通して～	平成28年6月15日～ 平成29年2月15日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	6,169,386	高知県商工労働部 新産業推進課	高知県産学官連携 産業創出研究推進事業(新規事業) 「食用カンナの多分野活用の研究」	平成28年9月2日～ 平成29年3月31日
4	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	350,000	株式会社アミノエース	食品の賞味期限と脂質酸化	平成29年1月4日～ 平成29年3月3日
5	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,564,000	株式会社協和 株式会社あさの	生姜と体温上昇に関する研究	平成29年3月1日～ 平成30年3月31日
合計		5件		12,499,386			

平成29年度

(単位:円)

No.	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
	学部	職名	氏名				
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,564,000	株式会社協和 株式会社あさの	生姜と体温上昇に関する研究	平成29年3月1日～ 平成31年3月31日
2	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	6,053,723	高知県	食用カンナの多分野活用の研究	平成29年4月1日～ 平成30年3月31日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	500,000	公益財団法人 高知県牧野記念財団	牧野富太郎博士ゆかり植物の高度利用 による食品・健康・観光産業の創出	平成29年4月1日～ 平成30年3月31日
4	文化学部	教授	大村 誠	144,000	情報・システム研究機構 国立極地研究所	合成開ロレーダ(SAR)データの偏波特性 に着目した南極域の観測手法の高度化	平成29年4月1日～ 平成32年3月31日
5	社会福祉学部	講師	鳩間亜希子	1,600,000	NPO法人介護人材 キャリア開発機構	在宅高齢者を支える介護人材のあり方等 についての調査研究事業	平成29年7月1日～ 平成30年2月28日
6	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	3,000,000	株式会社協和	ブタ由来プラセンタ及びサイタイの生理 活性評価	平成30年1月5日～ 平成30年3月30日
合計		6件		16,861,723			

平成30年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,949,012	高知県	食用カンナの多分野活用の研究	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日
2	地域教育研究 センター 文化学部 文化学部	教授 准教授 准教授	清原 泰治 宇都宮千穂 清水 直樹	1,231,956	安芸市	「安芸市少子化対策強化基本計画策定 のための調査・研究委託業務」	平成30年5月1日～ 平成31年3月29日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	605,715	株式会社アミノエース	イタドリ葉部含有ポリフェノールの機能性	平成31年1月22日～ 平成31年1月25日
合計		3件		7,786,683			

令和元年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学研究科 看護学部 看護学部	教授 教授 准教授	神原 咲子 山田 寛 木下 真里	2,500,000	国立大学法人大阪大学	災害対応に資するPLRの事前整備と利用 モデルの検討	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日
2	文化学部	准教授	根岸 忠	1,000,000	公益財団法人 日本台湾交流協会	外国人労働者受入れをめぐる労働市場 法政策の日台比較－外国人非熟練労働 者に焦点をあてて	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	1,940,000	株式会社 協和	生姜摂取後の血流に関する研究	令和元年11月1日～ 令和2年3月31日
合計		3件		5,440,000			

## (5) 受託事業費受入状況(過去5年間分)

平成27年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成27年4月1日～平成28年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成27年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成27年5月8日～平成28年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	2,112,000	高知県	平成27年度地域医療フォーラム開催委託業務	平成27年11月18日～平成28年3月31日
合計		3件		6,519,800			

平成28年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成28年度高知県介護職員喀痰吸引等研修事業	平成28年4月1日～平成29年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	5,691,395	高知県中央西福祉保健所	退院支援体制推進事業	平成28年4月14日～平成29年3月31日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	1,906,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	平成28年5月17日～平成29年3月31日
合計		3件		11,022,395			

平成29年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	8,967,000	高知県	退院支援事業	平成29年4月25日～平成30年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成29年度高知県介護職員喀痰吸引等研修事業	平成29年5月19日～平成30年3月31日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	2,934,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	平成29年6月6日～平成30年3月31日
合計		3件		15,326,000			

平成30年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	13,950,000	高知県	退院支援事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日
2	地域教育研究センター	教授	清原 泰治	1,231,956	安芸市	安芸市少子化対策強化基本計画策定のための調査・研究委託業務	平成30年5月1日～平成31年3月29日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	2,934,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	平成30年6月1日～平成31年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	2,719,000	高知県	平成30年度高知県介護職員喀痰吸引等研修事業	平成30年6月4日～平成31年3月31日
合計		4件		20,834,956			



令和元年度

(単位:円)

	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	16,233,000	高知県	退院支援事業	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日
2	看護学部	教授	内田 雅子	1,960,000	高知県	糖尿病保健指導連携体制構築事業	平成31年4月19日～ 令和2年3月31日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	3,512,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	令和元年5月13日～ 令和2年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	2,719,000	高知県	令和元年度高知県介護職員喀痰吸引等 研修事業	令和元年6月25日～ 令和2年3月31日
合計		4件		24,424,000			

## (6) その他受入状況(過去5年間分)

平成27年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	研究題目・事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成27年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成27年5月12日～平成28年3月31日
2	宇都宮 千穂	200,000	高銀地域経済振興財団	高知県における移住促進政策と移住者の実態に関する研究	平成28年3月3日～平成29年3月2日
合計		2件	20,200,000		

平成28年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成28年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成28年4月1日～平成29年3月31日
合計		1件	20,000,000		

平成29年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成29年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成29年4月1日～平成30年3月31日
合計		1件	20,000,000		

平成30年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成30年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成30年4月1日～平成31年3月31日
合計		1件	20,000,000		

令和元年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成31年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成31年4月1日～令和2年3月31日
2	渡邊 浩幸	13,200,000	高知県	“IoP (Internet of Plants)”が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化	平成31年4月1日～令和2年3月31日
3	渡邊 浩幸	400,000	高知県牧野記念財団	牧野富太郎博士ゆかり植物の高度利用による食品・健康・観光産業の創出	平成31年4月1日～令和2年3月31日
4	渡邊 浩幸	500,000	株式会社ファンケル	コーン由来のASG含有抽出物の内臓脂肪増加と血中LDL上昇の抑制効果の検証	令和元年11月1日～令和2年3月31日
合計		4件	34,100,000		

## 6 学長助成事業等の状況

### 【学長助成事業実績】

(単位:千円)

事業名	助成費	備考
NetAcademyサポートクラブ活動	100	
令和元年度下半期国内・国外研修	974	
健康長寿センター開設10周年記念事業	300	
栄養学的エビデンスに基づいたアスリートのパフォーマンス向上	711	
DNGL管理センターの用途変更事業	360	
総合情報センター・図書館改革委員会	206	
健康栄養学部パンフレットの作成	165	
除却候補書籍一時収納用書架設置に係る費用	1,519	
令和2年度上半期国内・国外研修	1,500	
カラープリンターリース契約の頭金支払い	1,400	
新学生寮建設予定地地盤調査	2,024	
看護実践能力向上のためのシミュレーション及び技術開発のための教育環境整備	8,930	
社会福祉学部教材購入	885	
健康栄養学のホームページ作成	952	
オラクルデータベースサーバ構築及び運用保守委託業務	3,000	
高知県立大学異文化理解海外フィールドワーク「エルムズカレッジ短期研修」	63	
国際交流協定に基づく交換留学生用宿舎経費	2,018	
国際交流センター事業「交換留学」「短期派遣研修」	503	
国際交流促進費用	1,500	
合 計	27,110	

### 【戦略的研究推進プロジェクト事業実績】

(単位:千円)

事業内容	助成費	備考
高知県立大学の学術研究の充実及び高知県の課題解決を目指し、特に重点的に本学を特徴づけるテーマ1～3のいずれかにおいて、教育研究力を格段に高めようとする取り組みに対し、経費を補助することにより、教育・研究のイノベーションを促すことを目指す。	6,578	
合 計	6,578	